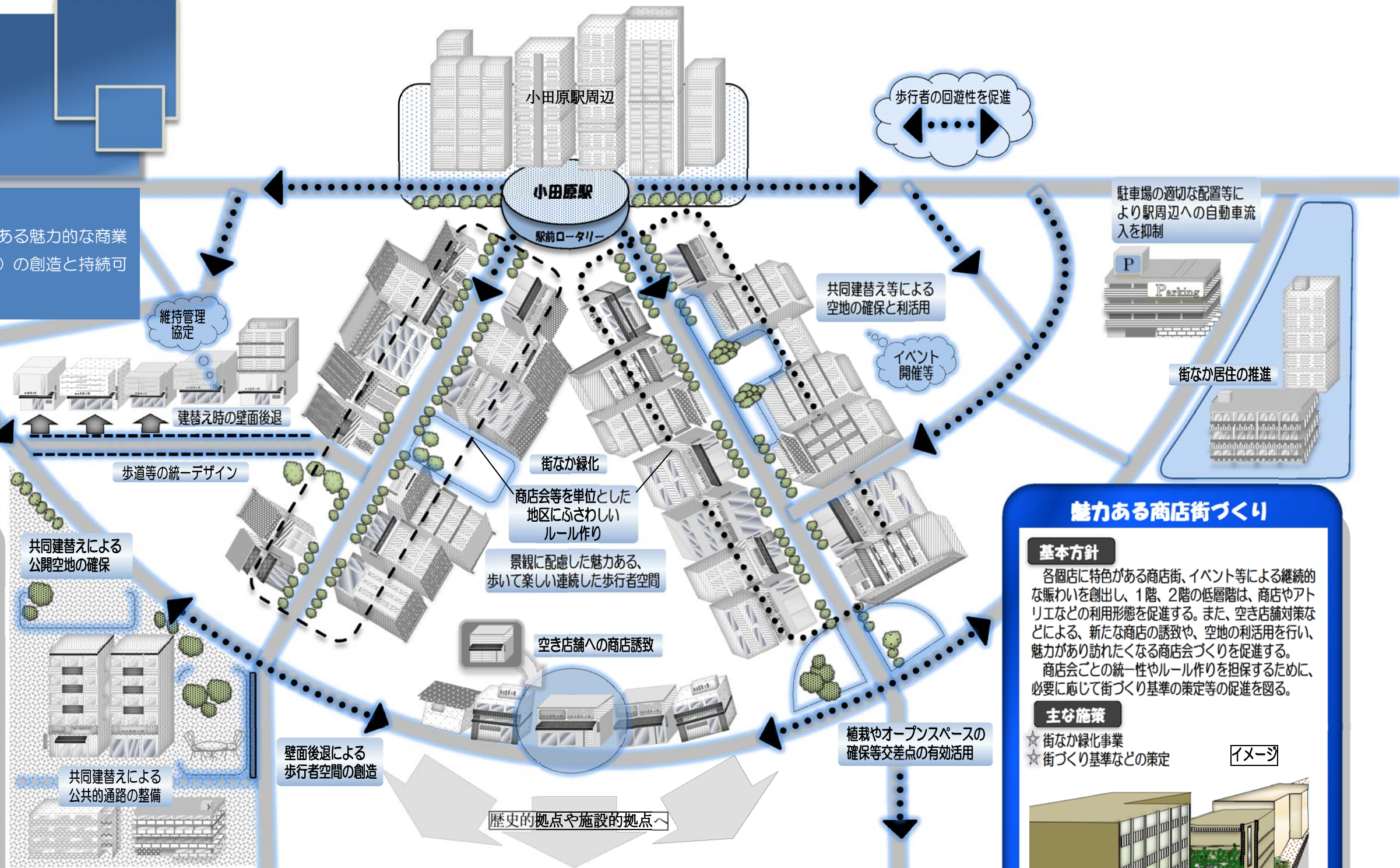


都市廊政策 イメージ図

■都市廊とは■

統一感のある調和の取れた景観、にぎわいのある魅力的な商業空間および花と緑あふれる街路（歩行者空間）の創造と持続可能な街なか居住の実現を図るまちの形態

※都市廊政策基本方針の内容を図化しています。事業の具体的な個所を特定するものではありませんのでご注意ください。



もてなしの道路空間づくり

基本方針

魅力的で安心・安全な街路整備と連続した花と緑あふれる街路の形成により、歩いて楽しい歩行者空間を創造し、回遊性の向上を図る。
また、街づくり基準などの活用により、民間の建築物のセットバックを促し、その空間を歩道と一体的に活用することなどにより、ゆとりある歩行者空間を確保する。

主な施策

- ☆ 壁面後退した民地の整備、維持管理の方針の推進
- ☆ 歩行者ネットワーク計画の策定

イメージ



住みよい居住空間づくり

基本方針

1階、2階の建物利用形態の統一を図り、建築物の中層以上にあたる住居系の外壁色調をそろえるなどまちなみに配慮する。
共同建替えが連鎖的に波及し、個々の開発が一体的に機能するよう、必要に応じて街づくり基準や地区計画などで構想を担保する。
また、共同建替えに対する補助のあり方やその制度設計も検討する。

主な施策

- ☆ 共同建替えの推進
- ☆ 統一感のあるまちなみの形成

イメージ



魅力ある商店街づくり

基本方針

各個店に特色がある商店街、イベント等による継続的な賑わいを創出し、1階、2階の低層階は、商店やアトリイなどの利用形態を促進する。また、空き店舗対策などによる、新たな商店の誘致や、空地の利活用を行い、魅力があり訪れたい商店会づくりを促進する。
商店会ごとの統一性やルール作りを担保するために、必要に応じて街づくり基準の策定等の促進を図る。

主な施策

- ☆ 街なか緑化事業
- ☆ 街づくり基準などの策定

イメージ

